



LBR380G202412

アクスタマンション LBR-380 取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はラックとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	LBR-380H/M
寸法	LBR-380H：幅 38.5cm × 奥行 17.5cm × 高さ 69.5cm LBR-380M：幅 38.5cm × 奥行 17.5cm × 高さ 42cm
表面材	合成樹脂化粧繊維板（メラミン）
原産国	中国
耐荷重	LBR-380H：総耐荷重5kg（一段あたり：1kg） LBR-380M：総耐荷重3kg（一段あたり：1kg）



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不備がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- 組み立て時は周囲に何も無い、平らで広い場所で行ってください。
- 別途、プラスドライバーをご用意ください。
- 本製品を設置する前に、設置場所の壁の強度をご確認ください。壁の強度が不十分な場所に設置すると、落下の原因となるだけでなく、壁および床が破損するおそれがあります。
- ボルト・ネジの取り付け前に、ボルト・ネジ穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ボルト・ネジは最初からきつく締めないでください。まず全てのボルト・ネジを
- 仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとボルト・ネジを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。 Copyright 2025 be-s Co., Ltd. All rights reserved

⚠ 使用上のご注意

- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、変形などが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 製品は壁面が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると落下や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品は壁際に設置してください。とくに床置きで設置する場合は、地震等で転倒しないよう、壁面に固定する等の対策を行ってください。
- 本製品を壁掛けで設置する際は、本体にある2箇所の凹金具を使って、壁にしっかりと固定してください。1箇所だけでは不安定になり、転倒や事故の原因になるおそれがあります。
- 耐荷重を超える荷重は加えないでください。落下や転倒、破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の1箇所に過度な荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品に物を載せる場合は、天板・棚板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、カビの原因となるおそれがあります。
- 棚に物を載せたまま移動させないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 移動をする際は引きずったり、落としたりしないでください。破損や床面に傷がついたり、けがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、ケーブル等はすべて外してから移動させてください。電子機器の落下や破損、ケーブル等が断線するおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変色する場合があります。定期的に設置場所を変更するか、必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 棚板およびスライド扉にアクリル素材を使用しています。エッジが鋭利な場合があるため、手や指を切らないように取り扱いには十分ご注意ください。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ボルト・ネジや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、カビや臭気の原因となります。
- 製品のお手入れ方法は以下の通りです。
 - 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
 - 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
 - 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

■ ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してから、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

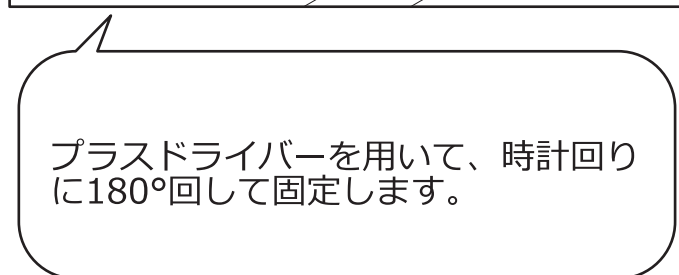
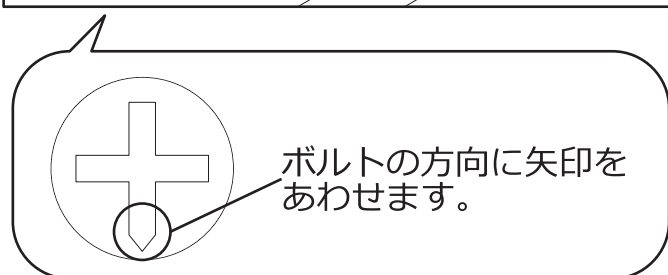
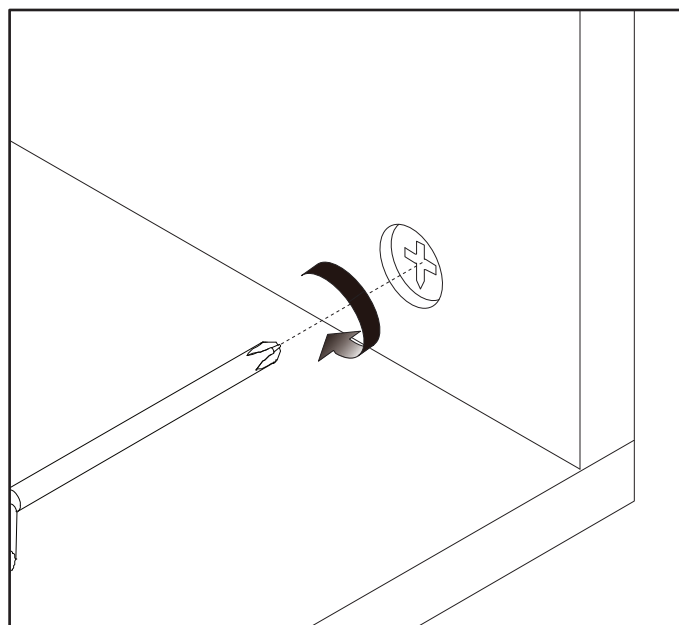
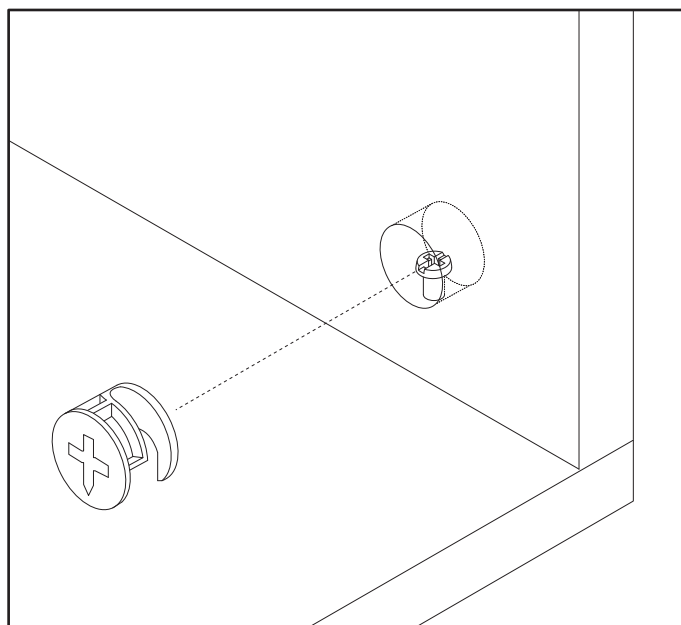
可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

■ 組み立てる前に

● カムロックの取り付け方法



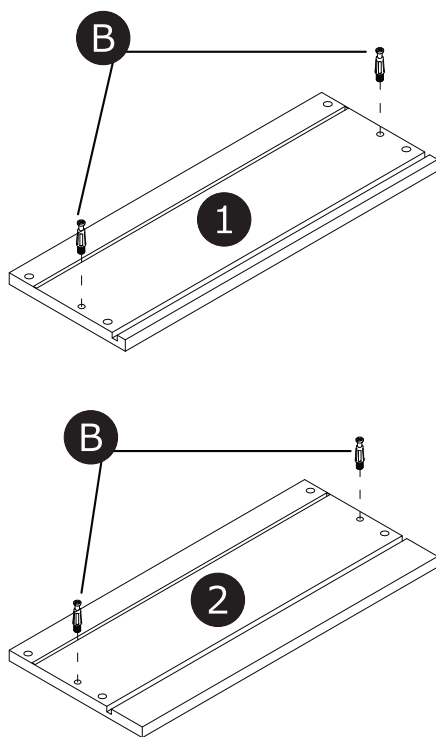
部品・付属品

①	天板	②	底板	③	側板（右）	④	側板（左）
×1		×1		×1		×1	
⑤	背板	⑥	アクリル棚板	⑦	アクリル扉		
×1		ハイタイプ ×4 ミドルタイプ ×2		×1			
A	カムロックナット	B	カムロックボルト	C	木ダボ	D	棚受け
×4		×4		×8		ハイタイプ ×16 ミドルタイプ ×8	
E	目隠しシール	F	アングルブラケット	G	ネジ	H	フック
×4		ハイタイプ ×6 ミドルタイプ ×4		ハイタイプ ×6 ミドルタイプ ×4		×2	
I	ピン用土台	J	ピン	K	壁面取り付けガイド		
×2		×6		×1			

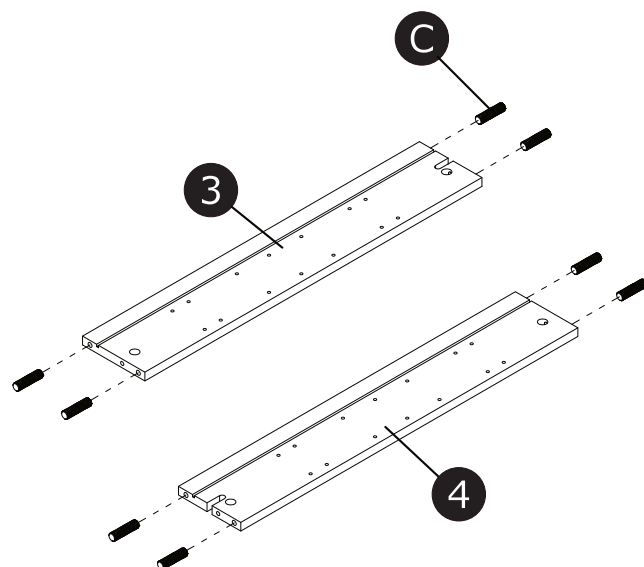
本製品を壁面に取り付けて使用する場合は、別紙「壁面取り付けガイド」に従って取り付けてください。

■ 組み立て手順

- 1 ①天板と②底板に⑥カムロックボルトを取り付けます。このとき、カムロックボルトが斜めに入らないようご注意ください。

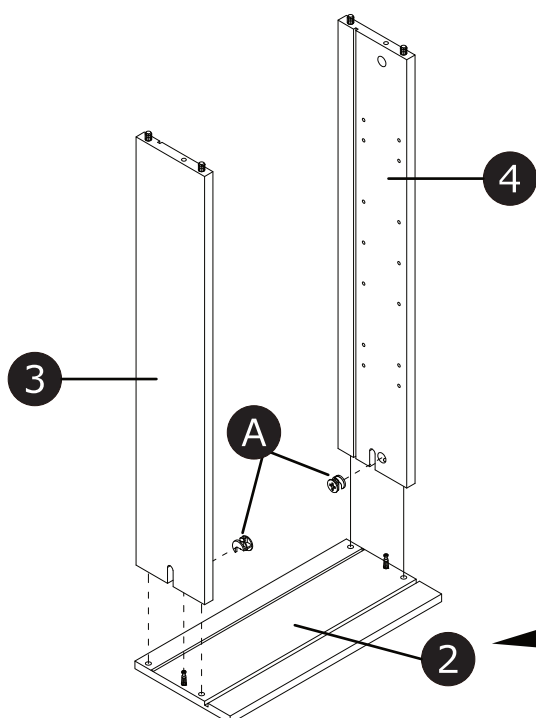


- 2 ③側板（右）と④側板（左）に⑦木ダボを取り付けます。



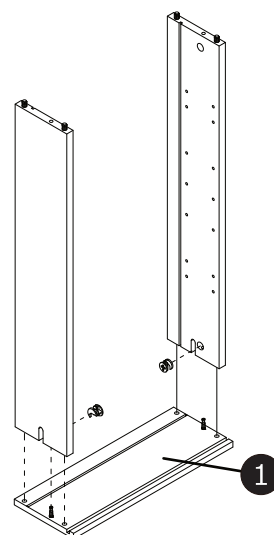
- 3 1で組み立てた底板と2で組み立てた側板を組み合わせます。この時、側板のコードスリットが下に来るように底板と組み合わせてください。

※カムロックの取り付け方法については2ページをご確認ください。



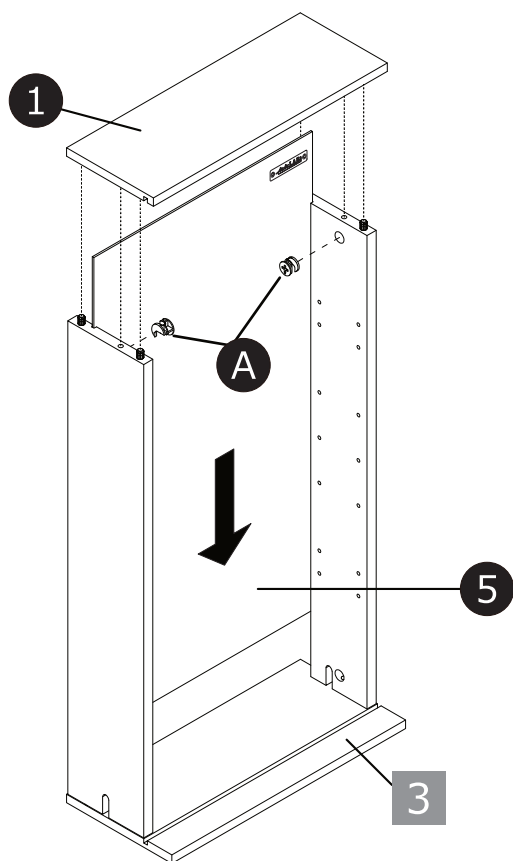
本製品を壁掛けで使用する場合

本製品を壁掛けで使用する場合のみ、①天板と②底板を入れ替えて取り付けることができます。

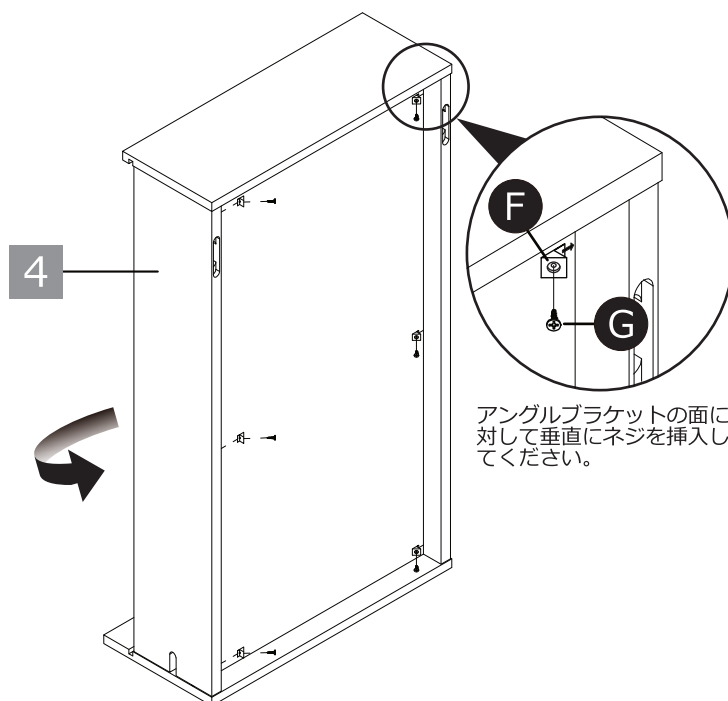


壁掛け時のみ入れ替え可能です。

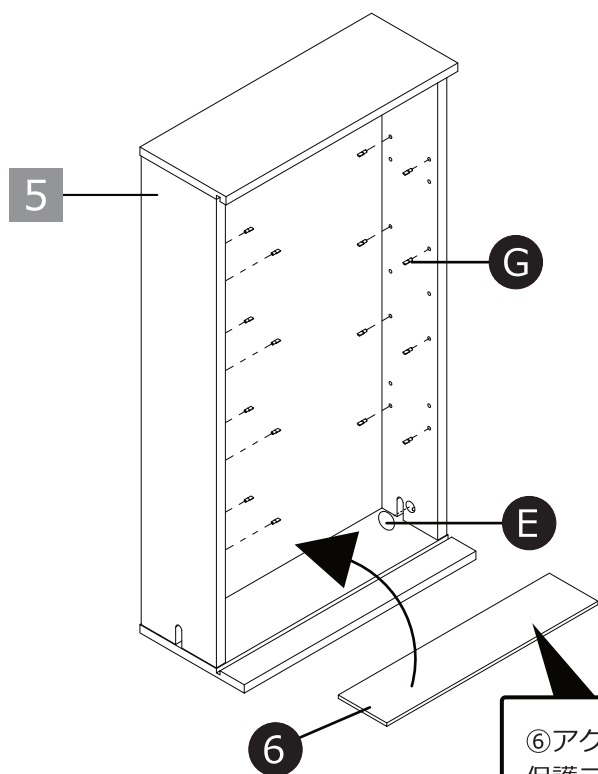
- 4 3で組み立てたフレームに5背板を挿入し、1天板を取り付けます。



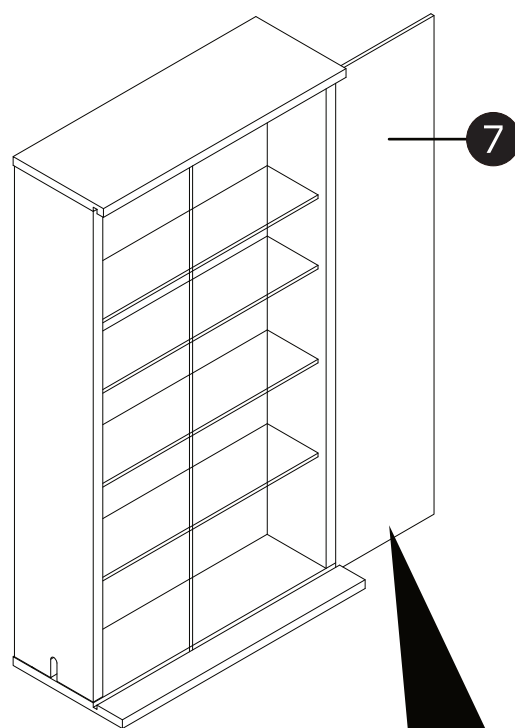
- 5 4で組み立てた本体の背面にFアングルブラケットとGネジを取り付けます。アングルブラケットは、背板と側板の間にしっかり奥まで挿入してください。



- 6 5で組み立てた本体にD棚受けと6アクリル棚板を設置します。棚受けと棚板は、ディスプレイするものに合わせてお好みで取り付けてください。合わせて、E目隠しシールをカムロックナットの穴に貼り付けてください。



- 7 6で組み立てた本体に7アクリル扉を取り付けて完成です。



⑥アクリル棚板、⑦アクリル扉には保護フィルムが貼り付けてあります。保護フィルムを剥がしてから、本体に取り付けてください。

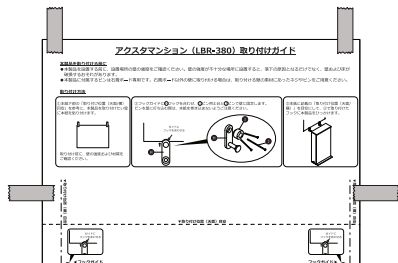
アクスタマクション（LBR-380）壁面取り付けガイド

本製品を取り付ける前に

- 本製品を設置する前に、設置場所の壁の強度をご確認ください。壁の強度が不十分な場所に設置すると、落下の原因となるだけでなく、壁および床が破損するおそれがあります。
- 本製品に付属するピンは石膏ボード専用です。石膏ボード以外の壁に取り付ける場合は、取り付ける壁の素材にあったネジやピンをご用意ください。

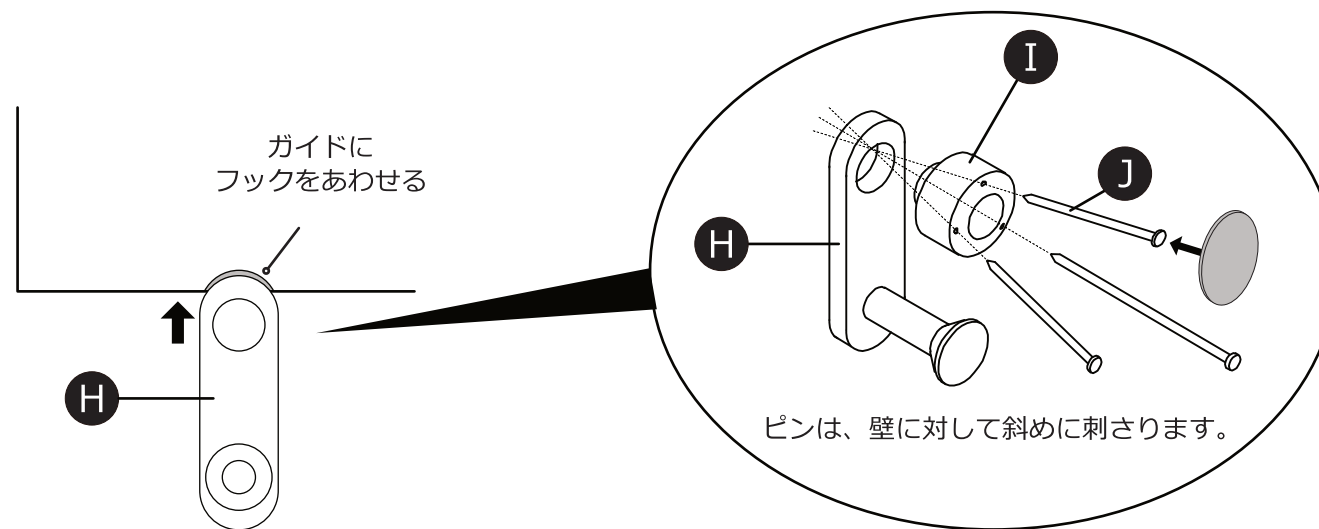
取り付け方法

①本紙下部のフックガイドをハサミで切り抜き、「取り付け位置（天面/横）目安」を参考に、本製品を取り付けたい壁に本紙をテープで貼り付けます。

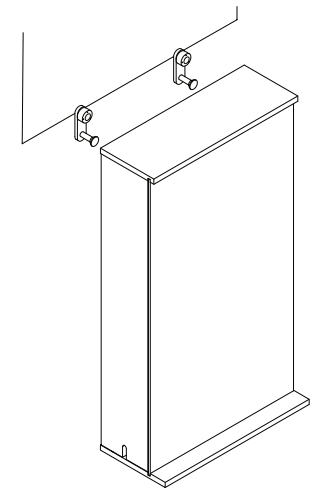


- 取り付け前に、壁の強度および材質をご確認ください。
- ハサミをご使用の際はご注意ください。

②フックガイドにHフックを合わせ、Iピン用土台とJピンで壁に固定します。ピンを壁に打ち込む際は、コインドライバーなどを使用してください。



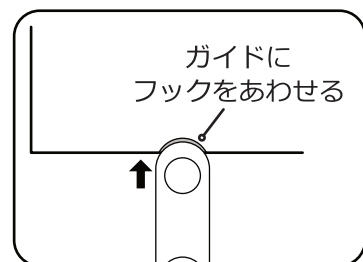
③本紙に記載の「取り付け位置（天面/横）」を目安にして、②で取り付けたフックに本製品をひっかけます。



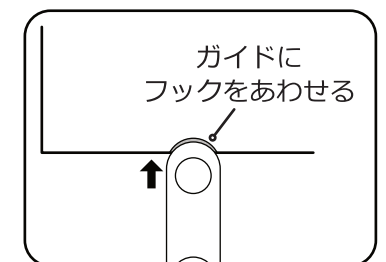
▼取り付け位置（横）目安

▼取り付け位置（横）目安

▼取り付け位置（天面）目安



◀フックガイド（切り取る）



フックガイド(切り取る) ▶